

ぜんこくてき だいいりゅうこう ふねふね
(3) 全国的に大流行「こんぴら船々」

どの地方にも、古くから伝わる音楽や祭りがあります。香川県は、「昔から讃岐は、近畿地方との交流がさかんで、いろいろな芸能が多いところだ。」と言われていました。今も残っている民謡（英語でフォークソング folk song）を調べてみると、温和な気候を映し出すような明るいものが多くあります。その代表が「こんぴら船々」です。

琴平町にある金刀比羅宮は、海の神様として全国的に有名ですが、「こんぴら船々」も、かつて日本中に広まった民謡でした。どんな音楽なのか、曲を聴いて「こんぴら船々」の特徴について話し合ってみましょう。

1 ふるさとの音楽を紹介しましょう



外国で「こんぴら船々」を紹介する生徒たち

一 こんぴら船々
 追い手に帆かけて
 シュラシユシユシユ
 まわれば四国は
 讃州那珂の郡
 象頭山金比羅大権現
 一度まわれば

ばんかし
 1 番の歌詞

上の写真は、香川県立琴平高校の生徒が、イギリスで「こんぴら船々」の紹介をしたときのものです。そろいのゆかたを着て、歌とおどり・三味線・たいこ・かねで紹介すると、どの会場でも大変喜ばれました。みなさんも、ふるさと香川の音楽「こんぴら船々」を他の地域の人や外国の人に紹介してみましよう。

この間、学校に外国からお客さんが来てくれたね。お互いの文化を紹介し合うときに、歌ったらどうかな。

総合的な学習の時間に交流した他の県の友達にも紹介したいね。



2 「こんぴら船々」を分担して歌ったり、速さの工夫をしてみたりしましょう



「こんぴら船々」は、終わりが近づくと、周りの人が「一度まわれば」と歌って元にもどしたんだって。三味線が速くなり、にぎやかに終わることも多かったそうだよ。

こんぴら船々

香川県民よう

♩ = 80 ~ 88
mp

こんぴら ねふ ねふ ねお いて に ほ かけ て シュラ シュ シュ

mf





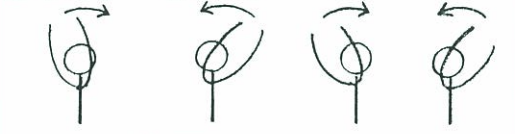





シュ ま わ れ ば し こ く は さ ん し ゅ う な か の ご お り

ぞう ず ざ ん こ ん ぴ ら だ い ご ん げ ん い ち ど ま わ れ ば D.C.

- 2 大瀬戸のどかに 霞がたなびきや シュラ シュ シュ シュ
こんぴら参りの 船足や軽くて 波間にただよう流し樽 一度廻れば
- 3 象頭のお山の お札をかかげりや シュラ シュ シュ シュ
逆巻く怒濤も いつしか鎮まり へ先にはためく大漁旗 一度廻れば
- 4 こんぴら信仰 忘れちゃいけない シュラ シュ シュ シュ
長宗我部元親 神罰恐れて 逆さに建てたる 賢木の門 一度廻れば
- 5 金比羅代参 ご存知石松 シュラ シュ シュ シュ
呑みねえ 食いねえ こっちへ寄りねえ 死ななきや直らぬ この気風
一度廻れば

3 歌にあわせておどってみましょう

いろいろなおどり方がありますが、下おどり方で、みなさんもおどってみましょう。
(上の段が手、下の段が足の動きを表しています。)

<p>① こん ぴら</p>  <p>(船のへ先を表す) みぎあしいっぽまえ ひだりあしほんほまえ 右足一歩前・左足半歩前</p>	<p>② ふね ふね</p>  <p>(①と同じ) みぎあしいっぽまえ ひだりあし 右足一歩前・左足チョン</p>	<p>③ おいてに</p>  <p>(あおいで手を見る) ひだりあしいっぽ 左足一歩さがる</p>	<p>④ ほかけて</p>  <p>(あおいで手を見る) みぎあしいっぽ 右足一歩さがる</p>
<p>⑤ しゅら しゅしゅ しゅ</p>  <p>(右・左にゆらゆらとゆらす) ぜんしん みぎあし ひだりあし みぎあし ひだりあし (前進) 右足 左足 右足 左足チョン</p>		<p>⑥ まわれば しこくは</p>  <p>(時計回りにグルッと回す) (ななめ前へ) 左足 右足 左足 右足上げる</p>	
<p>⑦ さんしゅう なかのごおり</p>  <p>(反対回りにグルッと回す) (ななめ前へ) 右足 左足 右足 左足上げる</p>		<p>⑧ ぞうずざん こんぴら</p>  <p>(①と同じ) (手ひょうしを一つ) ひだりあしいっぽ みぎあしいっぽ 左足一歩さげる 右足一歩さげて両足そろえる</p>	
<p>⑨ だいごんげん いちど</p>  <p>(手はそのまま一周する) (その場で一周) 右足から 左足 右足 左足</p>		<p>⑩ まわれば</p>  <p>(手ひょうしを一つ) みぎて 右手にうちわを持ち、 大きな円をつくって、 時計の反対回りに回り ながらおどりましょう。</p>	

4 ふるさとの音楽について、さらに調べましょう

- ① 使われている楽器について調べたり、実際に体験してみたりしましょう。
(例) 三味線・平太鼓・長胴太鼓・かね
- ② 合唱(児童合唱・混声合唱)や器楽演奏に編曲されている演奏を聴き、その感想を話し合ってみましょう。
- ③ あなたの住んでいる町で受けつがれた民謡や祭りの音楽について、調べてみましょう。

